

急告

新型コロナウイルスや今後の感染症に ポリマー等各種材料メーカーが対応できること

～スマホや病院・・・あなたの材料・技術はどこに活かされるか～

KTR 資料集作成プロジェクトチーム

資料集(報告書)体裁：A4判 296頁(書籍、PDF) 発行：2020年5月29日

新型コロナウイルス感染症の被害が世界規模で広がっています。犠牲になられた方および関係者の方々には心よりお悔やみ申し上げます。この未曾有の状況に対しKTRが出来ることを考え、お付き合いさせて頂いている方々のお持ちの材料・技術が、この状況にどのように活かせるかについての資料集をまとめたいと考えました。

資料集の狙いは「今」と「この後」で、「今」は新型コロナ対策にどのような材料や技術が使用、もしくは求められているか。「この後」は今後訪れるであろう第2、第3の波に加え、新規感染症に対する備えとして、「感染症に強い社会」を作るためにどのような材料や技術が求められるのか、について取り上げるようにしました。新型コロナ対策については、日々情報が更新されるような状況ですが、資料集をご覧いただき、気づきからビジネスを広げていくための手がかりとして頂ければと思います。

<記載内容(調査項目)>

- 第1章 はじめに
- 第2章 異業種からの緊急参入例
 - 2-1 事例(あなたの会社に何が降ってくるか)
 - 2-2 法的根拠
 - 2-3 どういう生産ラインが転用可能か
 - 2-4 カワサキテクノロジーリサーチからの提言
- 第3章 感染症の波(感染経路も含めて)
 - 3-1 人類を脅かす感染症
 - 3-2 世界の死者数の約10%は感染症が原因
 - 3-3 感染症の第2波、第3波に備えよ
 - 3-4 感染症とは
 - 3-5 新興・再興感染症
 - 3-6 感染症への備え
- 第4章 感染症に強い環境の構築と備え
 - 4-1 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の感染対策
 - 4-2 抗菌材料の効果と限界
 - 4-3 SEKマーク、SIAAマーク、PIAJマーク
 - 4-4 抗菌・抗ウイルス剤
 - 4-5 接触感染を低減する環境の構築
- 第5章 感染症対策～消毒剤、殺菌剤、滅菌剤と耐性材料～
 - 5-1 消毒剤
 - 5-2 滅菌法と対象機器・材料
 - 5-3 消毒剤、滅菌に強いプラスチック
- 第6章 感染症を契機として医療機器に参入する際の規制・規格
 - 6-1 医療機器のクラス分類
 - 6-2 医療機器の許認可制度
 - 6-3 材料メーカーが医療機器に参入するにあたっての3つの壁
 - 6-4 マスク、ゴーグルなどへの規制
 - 6-5 材料メーカーも生物学的安全性試験を行う例が増えてきた
- 第7章 呼吸器感染症の場合の重症呼吸不全治療製品
 - 7-1 重症呼吸不全の治療ステップ
 - 7-2 酸素は毒である
 - 7-3 経鼻カニューレ 中濃度酸素マスク
 - 7-4 人工呼吸器
 - 7-5 ECMO (Extracorporeal membrane oxygenation)
 - 7-6 人工呼吸器、ECMOの台数と操作者
- 第8章 医療従事者の個人防護具(PPE)
 - 8-1 医療用マスク(サージカルマスク)
 - 8-2 医療用ゴーグル、フェイスシールド
 - 8-3 医療用ガウン
 - 8-4 医療用防護服
 - 8-5 医療用ブーツカバー
 - 8-6 医療用手袋
- 第9章 3Dプリンタで作る個人防護具(PPE)と超簡易型医療機器
 - 9-1 フェイスシールド
 - 9-2 3Dプリンタによる人工呼吸器およびその回路
- 第10章 感染症診断方法と機器
 - 10-1 感染症の病原体検査方法
 - 10-2 COVID-19のような新規感染症の診断方法の確立
 - 10-3 PCR法
 - 10-4 LAMP法
 - 10-5 イムノクロマト法
 - 10-6 COVID-19診断の市場推定
 - 10-7 診断薬、診断機器の法規制
 - 10-8 その他のPOCT
- 第11章 厚労省や健康保険の適用に縛られない自己費用による検査・測定
 - 11-1 予防観点での自己検査
 - 11-2 保険適用外センシングで未病促進
- 第12章 材料メーカー視点での感染症治療薬・診断のトピックス
 - 12-1 診断キット：感染患者の血漿中の抗コロナウイルス抗体検査
 - 12-2 回復患者の血漿製剤
 - 12-3 診断用・治療用抗体の製造
- 第13章 おわりに～感染症対策へのKTRの期待と提言～
 - 13-1 新型コロナウィルス対応のデバイス生産など(緊急避難的対応)
 - 13-2 感染症に強い社会への脱皮(緊急避難的対応のあとに)

アウトプットのイメージ

表1-1 □感染症防止製品の目的と材料的キーワード

| 対応分類 | 使用 | 目的 | 物品例 |
|-------------------------|--------------------|------------------------------|--|
| 当面の 新型コロナウイルス 対応 | 一般 一消毒 | 手摺からの感染防止 呼吸時、介護時、感染防止 | 消毒剤、殺菌剤、除菌剤 家庭用マスク、手袋 |
| | 医療機関 後援会社 一般 | 装置は非感染性 回路は感染性 感染は非感染性 | リネナクス株式会社 高代特殊合板株式会社 株式会社三和不織布工業 株式会社エイフエシステム ヤマモトホールディングス株式会社 エース株式会社 ロンシール工業株式会社 株式会社三洋 |
| 感染に 強い社会 への 変革 | 一般 一消毒 | 感染防止 | PROTEGA スーツケース 抗ウイルス性フィルム ロンエースLP マスクケース、連絡袋、ハンドカバー、ブックカバー等 |
| | 医療機関 後援会社 | 感染防止 | 消毒剤、殺菌剤、除菌剤 |

表3-1 □新興・再興感染症

| 種類 | 新興感染症 | 再興感染症 |
|------------|--|---|
| ウイルス感染症 | 重症急性呼吸器症候群(SARS) ↓ 鳥インフルエンザ ↓ エボラ出血熱 ↓ 後天性免疫不全症候群(HIV) ↓ 中東呼吸器症候群(MERS) ↓ クリミア・コンゴ出血熱 ↓ 重症熱性血小板減少症候群(SFTS) ↓ ニパウイルス感染症 ↓ マールブルグ病 ↓ ラッサ熱 ↓ | 狂犬病 ↓ デング熱 ↓ ジカ熱 ↓ 黄熱 ↓ |
| 細菌感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 ↓ 日本紅斑熱 ↓ バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症 ↓ | ペスト ↓ ジフテリア ↓ 結核 ↓ サルモネラ感染症 ↓ コレラ ↓ |
| 寄生虫・原生虫感染症 | クリプトスポリジウム症 ↓ | マラリア ↓ リーシュマニア症 ↓ エキノコックス症 ↓ |

表7-2 □人工呼吸器関係の生産統計

| 年間国内生産個数 ① | 年間輸入個数 ② | 合計個数 (①+②) |
|------------|-----------|------------|
| 1,050 | 58,335 | 59,385 |
| 82,417 | 5,775,588 | 5,775,588 |
| 0 | 713,533 | 713,533 |
| 0 | 139,705 | 139,705 |

表4-1 □医療用樹脂の参入メーカーと用途

| メーカー | 用途 |
|------------------|--|
| アイカ工業株式会社 | 滅菌設備、滅菌ケース、分析機器、トレイ etc |
| サシヒロ株式会社 | 容器、包装材料 |
| リネナクス株式会社 | 組和電工、三 |
| 高代特殊合板株式会社 | PMMA中空非使用の透明樹脂 |
| 株式会社三和不織布工業 | 各種アース汚染剤器具(前掲料、シリジ、ラニセト等) 輸送系アース汚染剤(点検用、検査、コネクタ、フィルター等) 呼吸器系アース汚染剤(人工鼻、ネプライザー、サクションカテーテル) 検査系アース汚染剤(検疫・検疫トレージ、ボトル、検査バッグ等) |
| 株式会社エイフエシステム | 検査用器具用フィルターケース、電極カテーテルハンドル部、検疫用プレート部、検疫用プレート、検疫用プレート、人工透析器ハウジング、キャップ、コネクタ、検査、検査、その他検査器具 |
| ヤマモトホールディングス株式会社 | 検査用器具用フィルターケース、電極カテーテルハンドル部、検疫用プレート部、検疫用プレート、検疫用プレート、人工透析器ハウジング、キャップ、コネクタ、検査、検査、その他検査器具 |
| エース株式会社 | 検査用器具用フィルターケース、電極カテーテルハンドル部、検疫用プレート部、検疫用プレート、検疫用プレート、人工透析器ハウジング、キャップ、コネクタ、検査、検査、その他検査器具 |
| ロンシール工業株式会社 | 検査用器具用フィルターケース、電極カテーテルハンドル部、検疫用プレート部、検疫用プレート、検疫用プレート、人工透析器ハウジング、キャップ、コネクタ、検査、検査、その他検査器具 |
| 株式会社三洋 | 検査用器具用フィルターケース、電極カテーテルハンドル部、検疫用プレート部、検疫用プレート、検疫用プレート、人工透析器ハウジング、キャップ、コネクタ、検査、検査、その他検査器具 |

表5-6 □各滅菌法と対象機器・材料のまとめ

| 方法 | 滅菌機構 | 使用機器等 | 対象機器・材料例 |
|-----------------|---------------------|--------------------|--------------------------------------|
| 高圧高気滅菌(オートクレーブ) | 加熱による蛋白等の変性 | 高圧高気釜、滅菌器 | セラミックス、耐熱高分子(一部のPSFダイアイザー)、金属(手術器具等) |
| EOG滅菌 | エチレンオキシドで生体物質をアルキル化 | EOG滅菌器、エチレンオキシドサイド | 塩ビ回路、PTFEカテテル、一部のダイアイザイザー類(PAN) |
| 放射線滅菌、電子線滅菌 | 電離作用、活性酸素による酸化 | 放射線照射/電子線照射装置 | 多くの合成高分子デバイス、無機、金属材料(薄板など) |
| 乾熱滅菌 | 加熱 | 乾熱滅菌器 | 金属材料、無機材料 |
| グルタルアルデヒド | NHのシッフ塩基化 | 薬液、薬液槽 | 生体由来材料(生体等)、内視鏡 |
| 過酸化水素、プラズマ滅菌 | 活性酸素 | プラズマ滅菌器、過酸化水素 | 鉛子、ピンセット、塩ビ、PP、PTFE等ドイ品 |

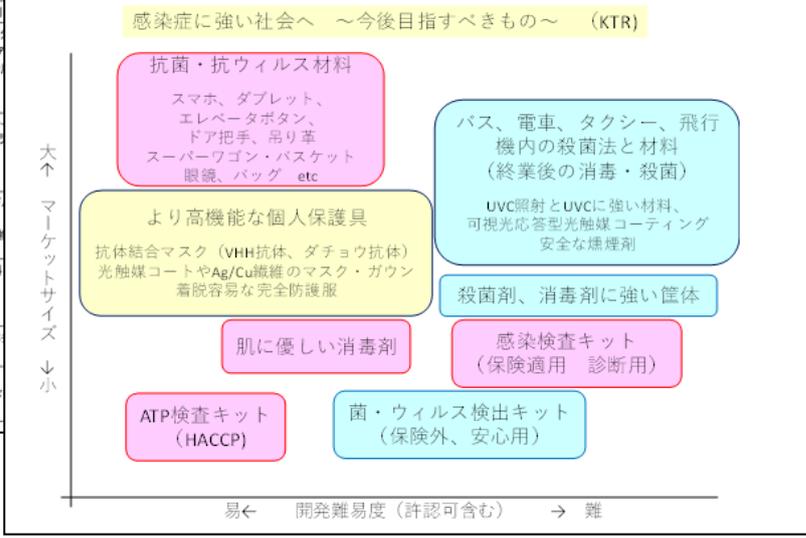


表5-6 □各滅菌法と対象機器・材料のまとめ

| 方法 | 滅菌機構 | 使用機器等 | 対象機器・材料例 |
|-----------------|---------------------|--------------------|--------------------------------------|
| 高圧高気滅菌(オートクレーブ) | 加熱による蛋白等の変性 | 高圧高気釜、滅菌器 | セラミックス、耐熱高分子(一部のPSFダイアイザー)、金属(手術器具等) |
| EOG滅菌 | エチレンオキシドで生体物質をアルキル化 | EOG滅菌器、エチレンオキシドサイド | 塩ビ回路、PTFEカテテル、一部のダイアイザイザー類(PAN) |
| 放射線滅菌、電子線滅菌 | 電離作用、活性酸素による酸化 | 放射線照射/電子線照射装置 | 多くの合成高分子デバイス、無機、金属材料(薄板など) |
| 乾熱滅菌 | 加熱 | 乾熱滅菌器 | 金属材料、無機材料 |
| グルタルアルデヒド | NHのシッフ塩基化 | 薬液、薬液槽 | 生体由来材料(生体等)、内視鏡 |
| 過酸化水素、プラズマ滅菌 | 活性酸素 | プラズマ滅菌器、過酸化水素 | 鉛子、ピンセット、塩ビ、PP、PTFE等ドイ品 |